www.strida.com

owners manual

index

自転車を安全で快適にご使用いただくため必ずお読みください。
お子様や高齢者の方のご使用につきましては、保護者の方が
必ずお読みいただきご説明、ご指導ください。
在住外国人等の方はこの取扱説明書を翻訳できる方から説明を
受けてください。

ページ

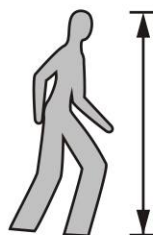
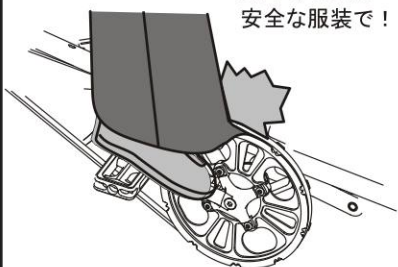
注意事項 ―――――――― ２
乗車前の点検 ―――――― ３
折り畳み手順 ―――――― ４
組立て手順 ――――――― ５
ハンドルバーの挿入 ――― ６．７
サドルの取り付け　高さ調整　８
サドルの取り外し ――――― ９
ペダルの取り付け ――――― １０
ブレーキレバーの開き調整　１０
保管について ―――――― １１
展開図 ―――――――― １２．１３
ご使用について．注意事項　１４
オプションパーツ ――――― １５
各部の締め付け ―――――― １６
ブレーキワイヤ取り替え ― １７
ブレーキ調整 ―――――― １８．１９
前後車輪の脱着 ―――――― ２０
パンク修理 ―――――――― ２１
マグネットのクリック調整　２２
ベルトのテンション調整 ― ２３

注意事項

乗車時にはヘルメットを！

夜間でのご使用はライトの点灯を！

乗員の体重100kg以上の方はご遠慮ください

危険
乗車のときは安全な服装で！

適応身長は
150cm〜180cm

気温-20℃以下での使用はできません

凸凹の激しい所は走行しない

凍結、雪道での走行はしない

アクロバット的な乗車はしない

乗車前の点検

フレームのさしこみ部は
確実にロックされていま
すか！
（5ページ参照）

ハンドルバーは固定
レバーで確実にロック
されていますか！
（5ページ参照）

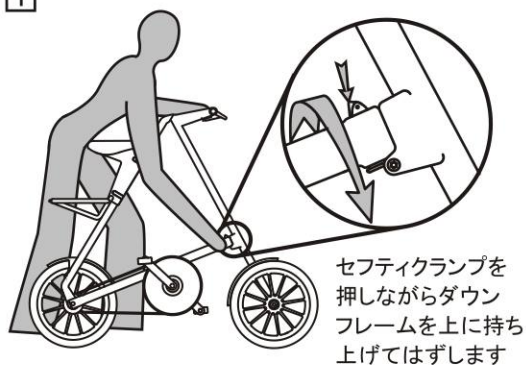
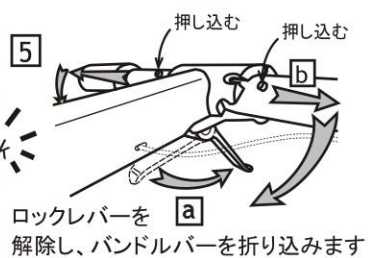
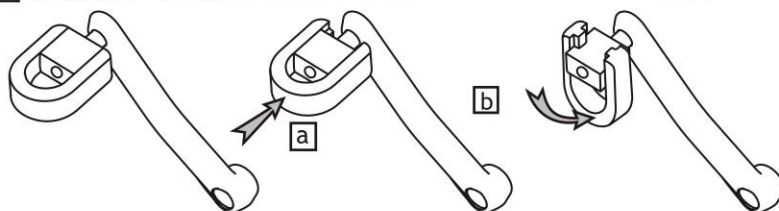
乗車前に必ずブレーキの
効き具合の確認を！

タイヤの空気圧は
適正ですか！

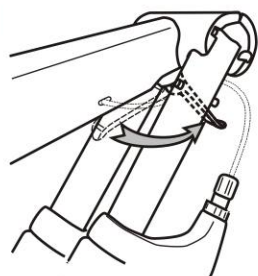
各部のボルト、ナットに緩みは
ありませんか！
（9、10、14ページ参照）

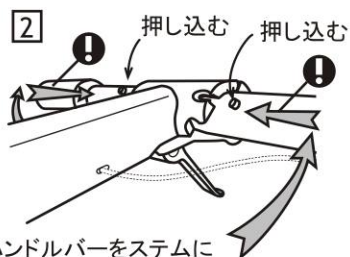
ぬれた路面での走行は
ブレーキ時のタイヤの
グリップ力が低下します

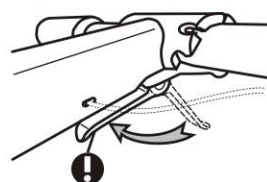
スピードは控えめに走行
しましょう

折り畳み手順

1
セフティクランプを
押しながらダウン
フレームを上に持ち
上げてはずします
2
前車輪を後車輪まで移動します
3
click
前後車輪のマグネットが
クリックします
4
click
ダウンフレームを引き
上げてクリックします
5
押し込む
押し込む
b
a
ロックレバーを
解除し、バンドルバーを折り込みます
6
ロックレバーでロック
します
7 折り畳み式ペダルはオプションパーツです
a
b

組立て手順

STRIDA

1

ハンドルバー固定の
ロックレバーのロックを
解除します

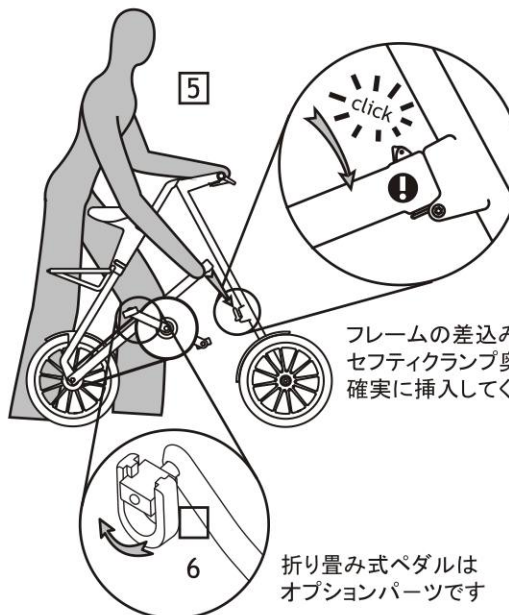
2

ハンドルバーをステムに
左右押し込みます

3

ロックレバーを確実に
作動してロックします

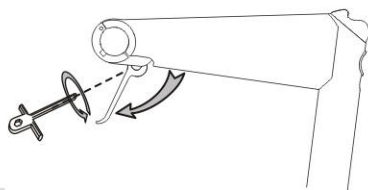
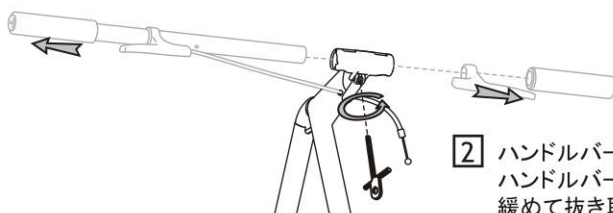
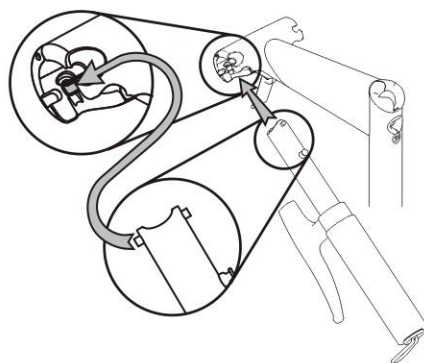
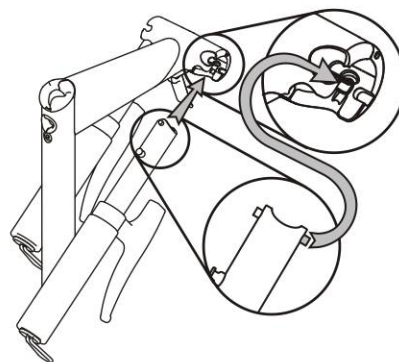
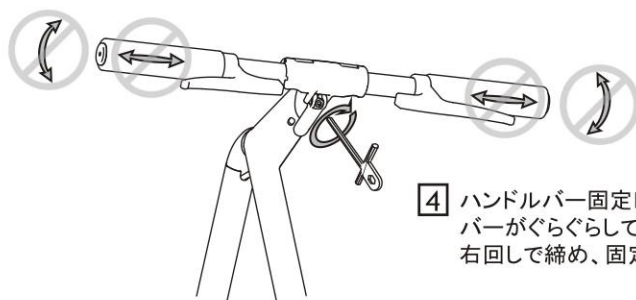
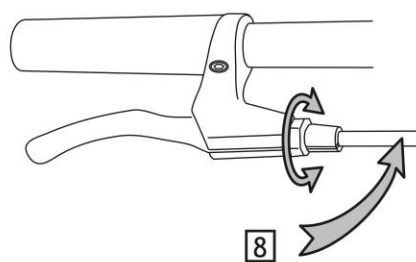
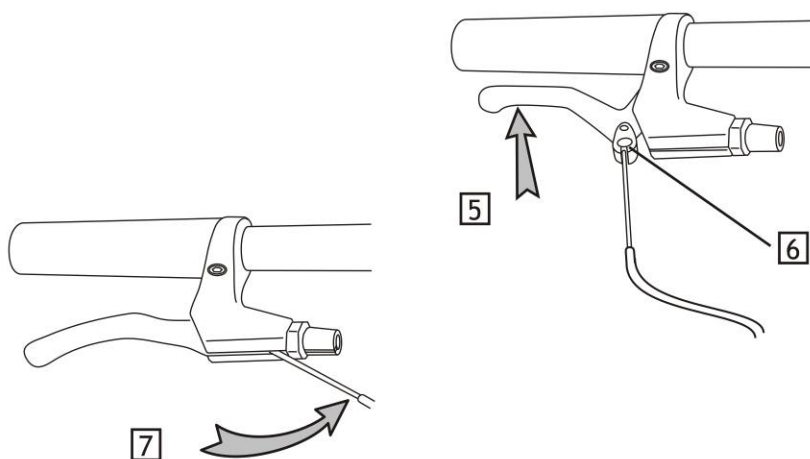
4

片足で車輪を保持し
ハンドル左側を図のように
前方下方向に押すとクリックが
解除します

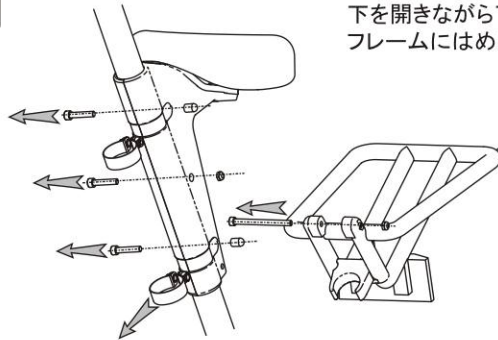
図のように片足で車輪を保持し
ハンドル左側を前方下方向にこじる
ように力を加えて、前後車輪の
クリック状態のマグネット部を
引き離します

5

フレームの差込み部は
セフティクランプ奥まで
確実に挿入してください

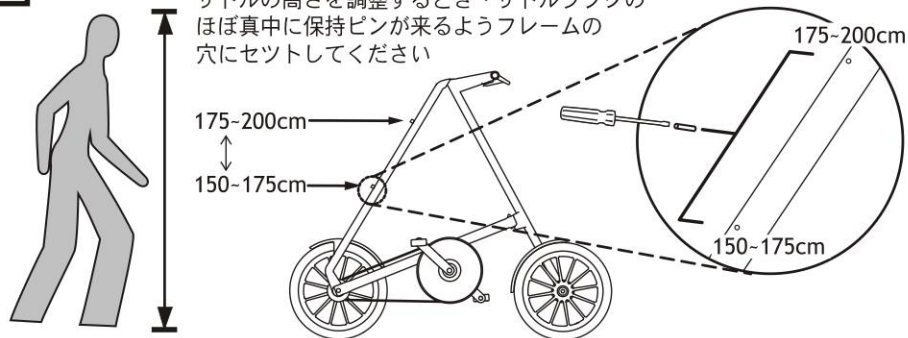
折り畳み式ペダルは
オプションパーツです

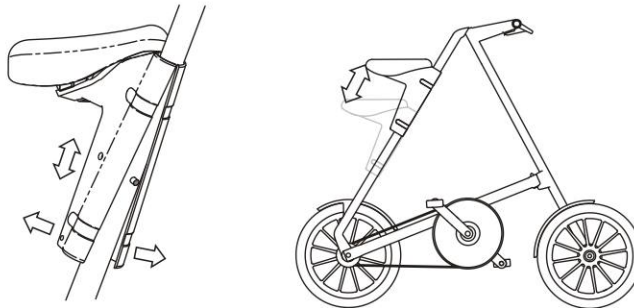
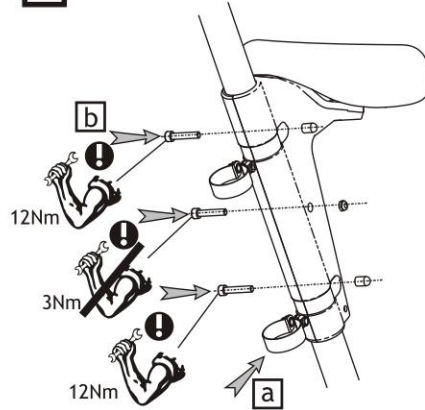
ハンドルバーの挿入

1 ハンドルバー固定レバーの調整ネジは必要以上に緩めないでください
緩めすぎるとハンドルバーが固定できなくなります

2 ハンドルバー、ブレーキレバーの交換はハンドルバー固定レバーの調整ネジを緩めて抜き取ってから行ってください

3 ハンドルバーをステムに挿入します
バーの先のピン部をステムの穴にピンを押し込みながら挿入します

4
ハンドルバー固定レバーをロックしてもハンドル
バーがぐらぐらして固定できない場合は調整ネジを
右回しで締め、固定レバーのロックを強くします
5
6
7
8

サドルの調整・固定の注意事項

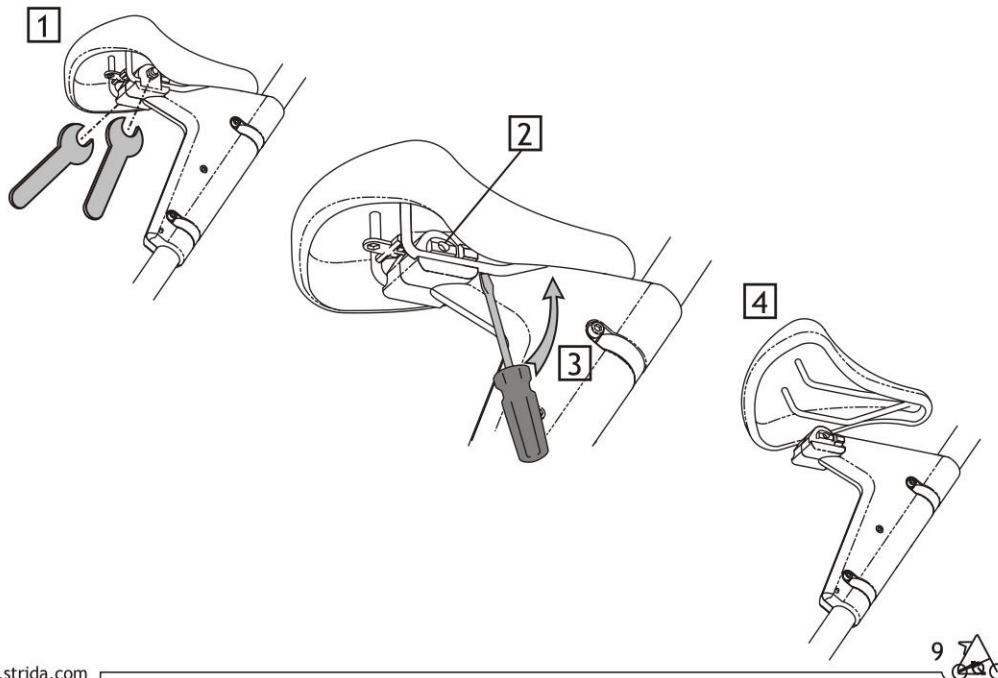
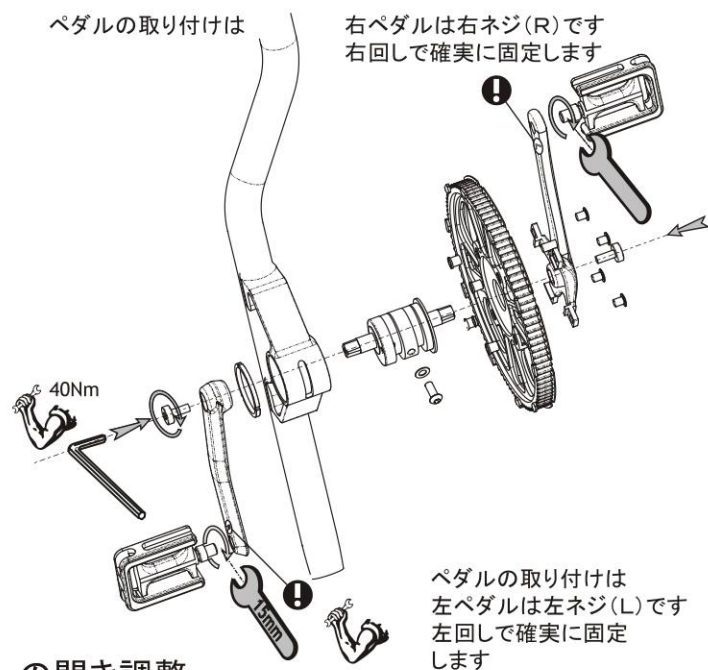
サドルの取り付け　高さ調整

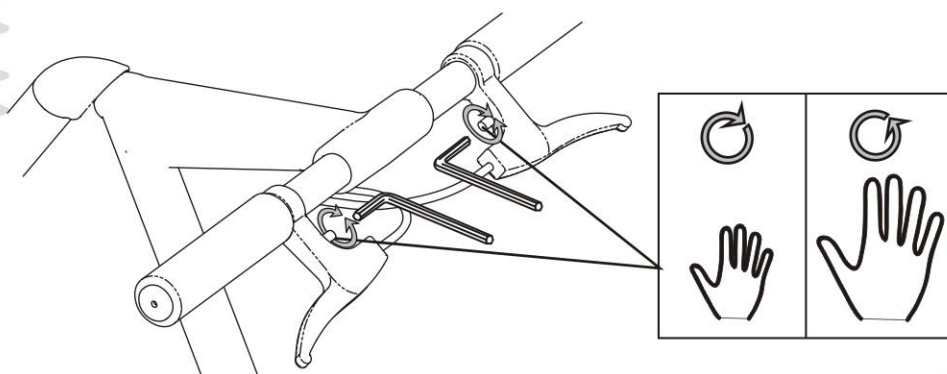
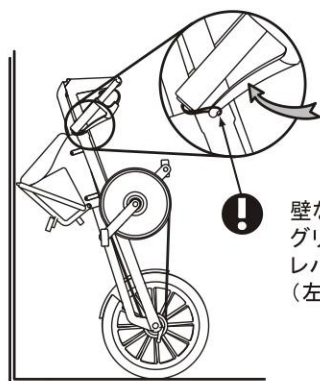
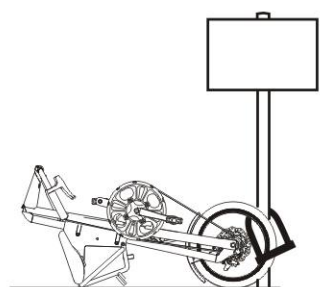
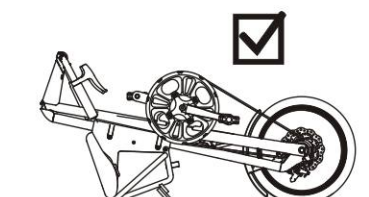
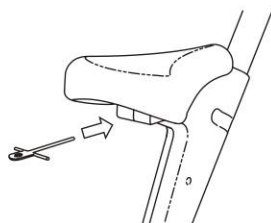
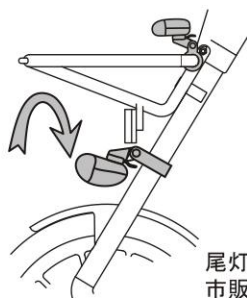
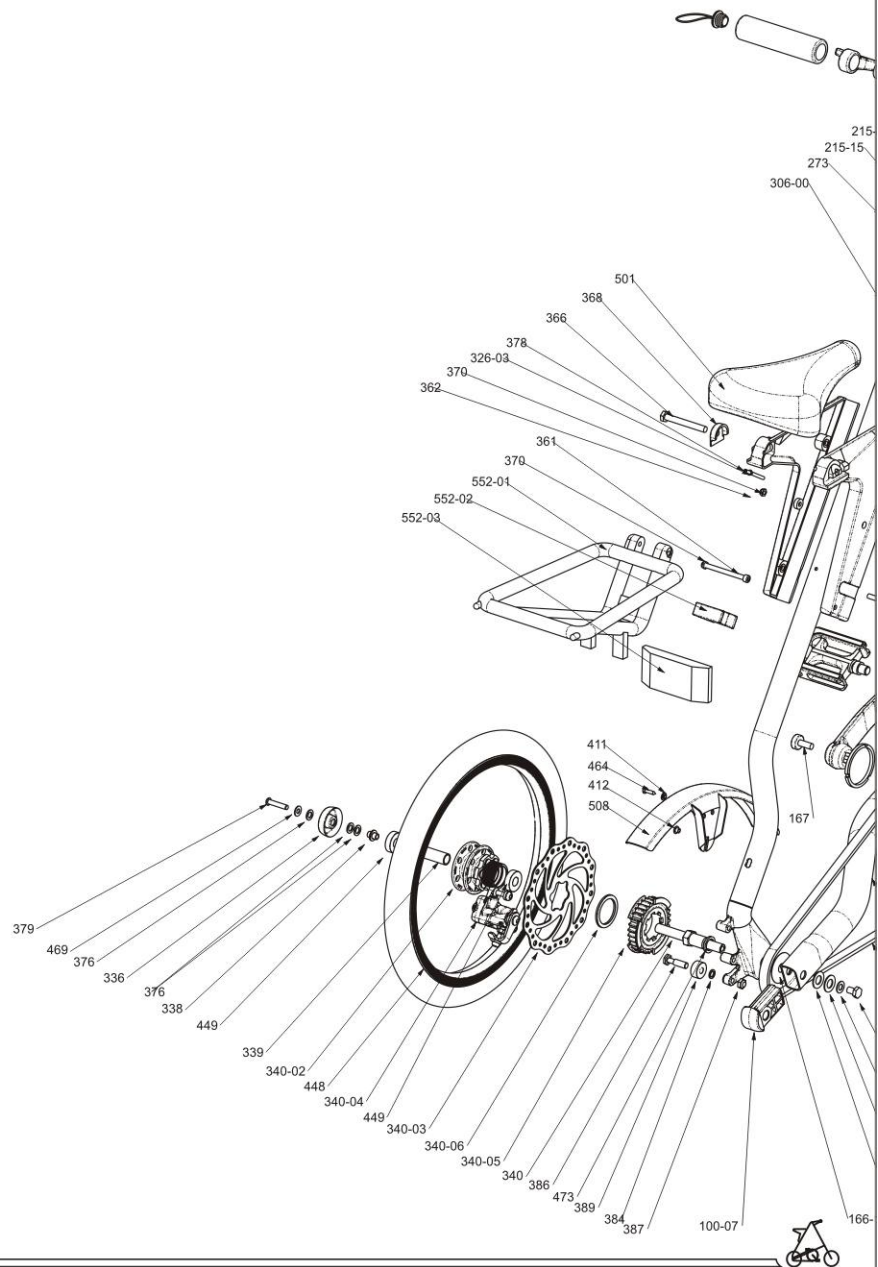
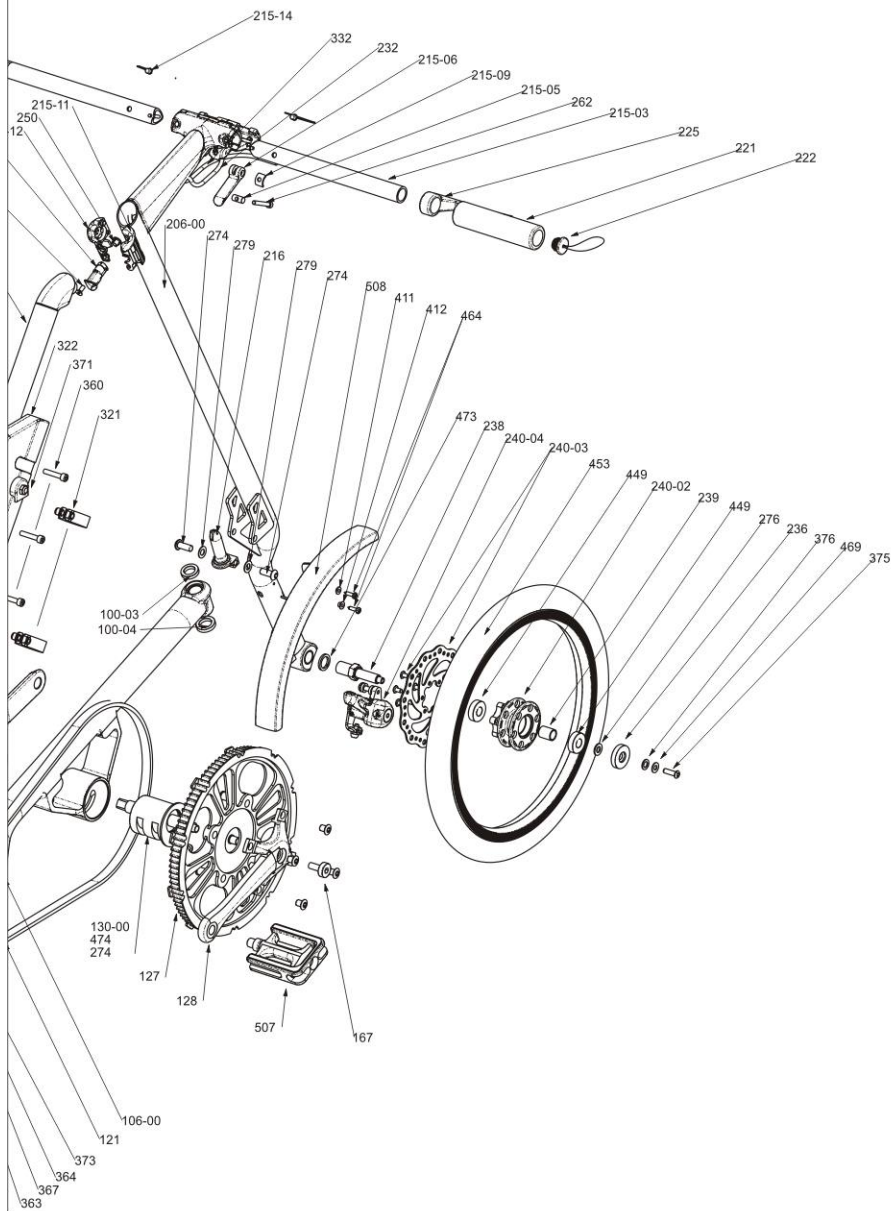
1

フレームの一番上からサドルラックの
下を開きながら下方にスライドさせて
フレームにはめ込みます

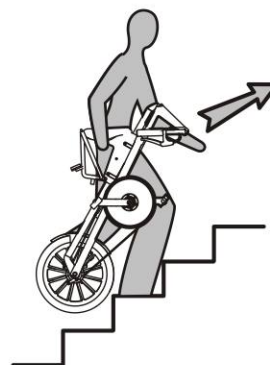
3 の図を参照してください

2

保持ピン(Spirol pin)は一本ピンです
サドルの高さを調整するとき、サドルラツクの
ほぼ真中に保持ピンが来るようフレームの
穴にセツトしてください

3 サドルの高さ調整はサドルラックの下側を広げながら
サドルラックごと上下して高さを調整します

サドルの取り外し

サドルの取り外し

ペダルの取り付け

ブレーキレバーの開き調整

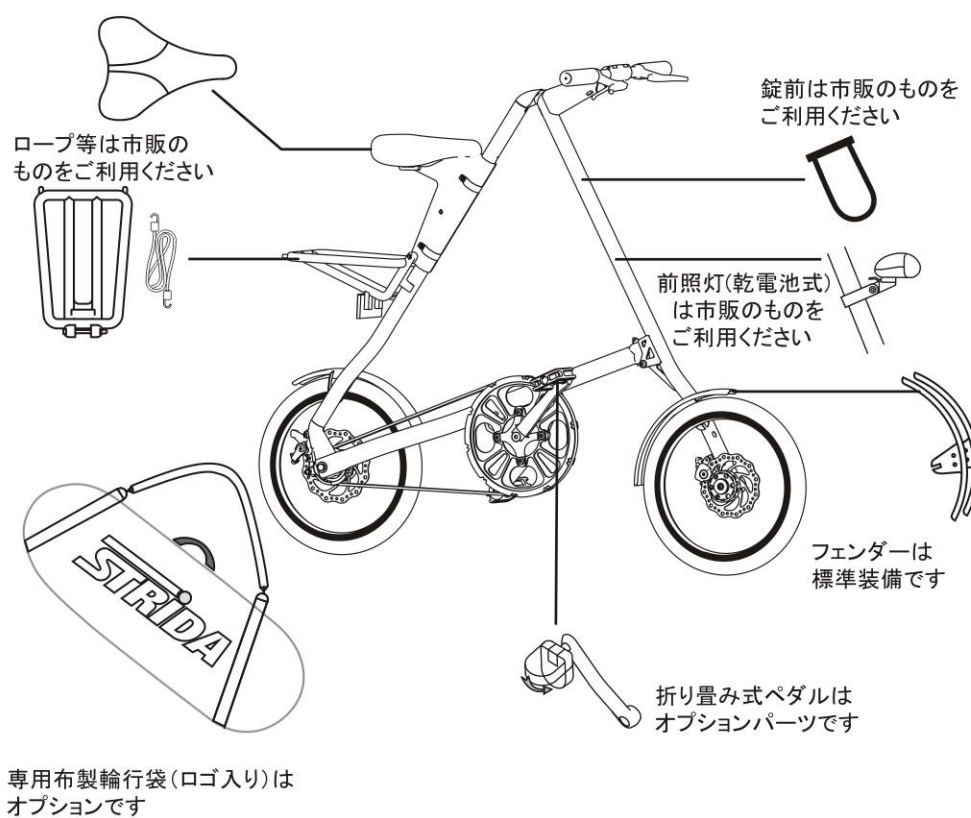
ご利用になられる方の手の大きさによってブレーキレバーの開きを
調整します。(調整ネジを締めるとレバーの開きが狭くなります)

保管について

壁などに立てかけて保管するときは
グリップのストラップをブレーキ
レバーの端に引っ掛けます
（左右）

STRIDAから離れるときは
必ず施錠を！
錠前は市販のものをご利用
ください

床に置くときはラック（キャリア）を
サドル側にたおして！

サドルの下に
簡易工具があります

尾灯（乾電池式）の取り付けは
市販のものをご利用ください

ご使用について

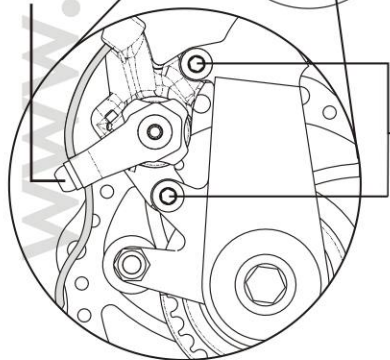
持ち運びは

注意事項

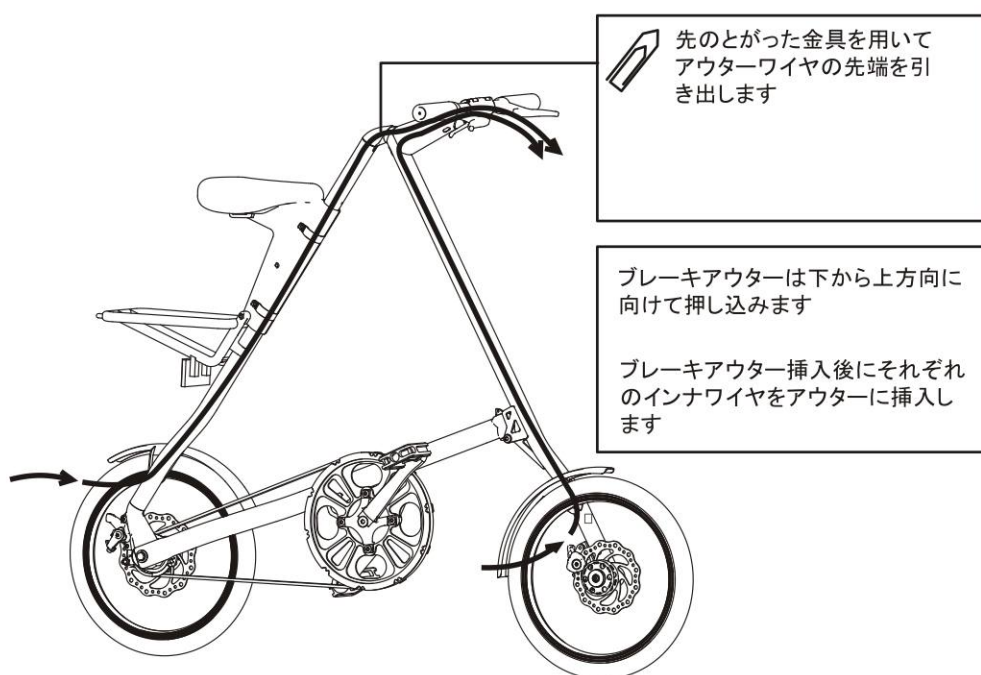
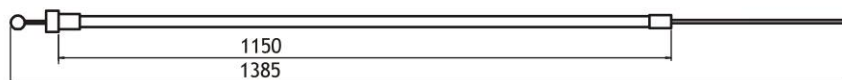
片足で地面を蹴りながら
発進します

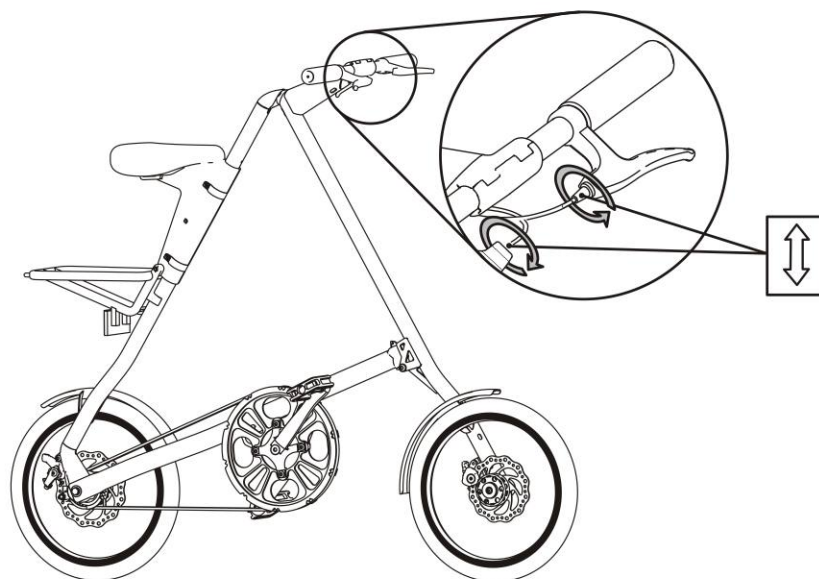
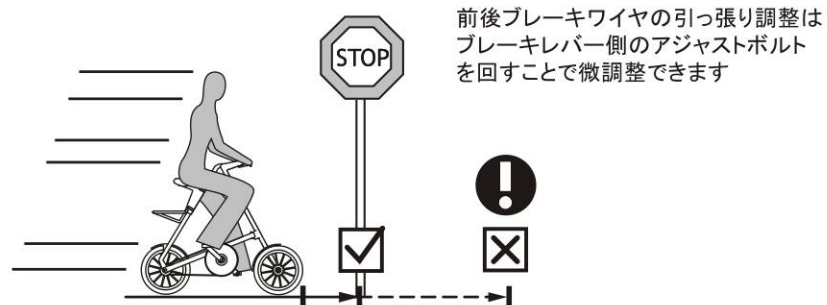
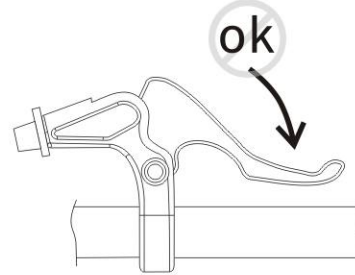
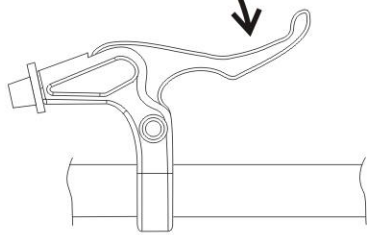
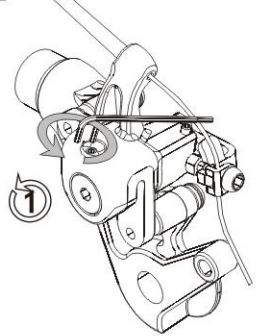
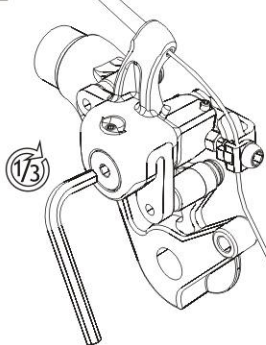
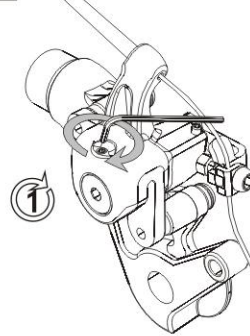
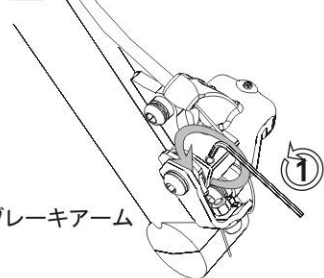
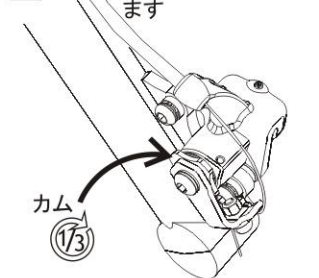
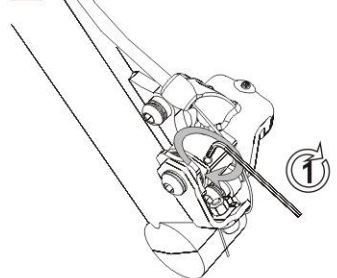
片足走行は危険です
厳禁！

立ちこぎは危険です
厳禁！

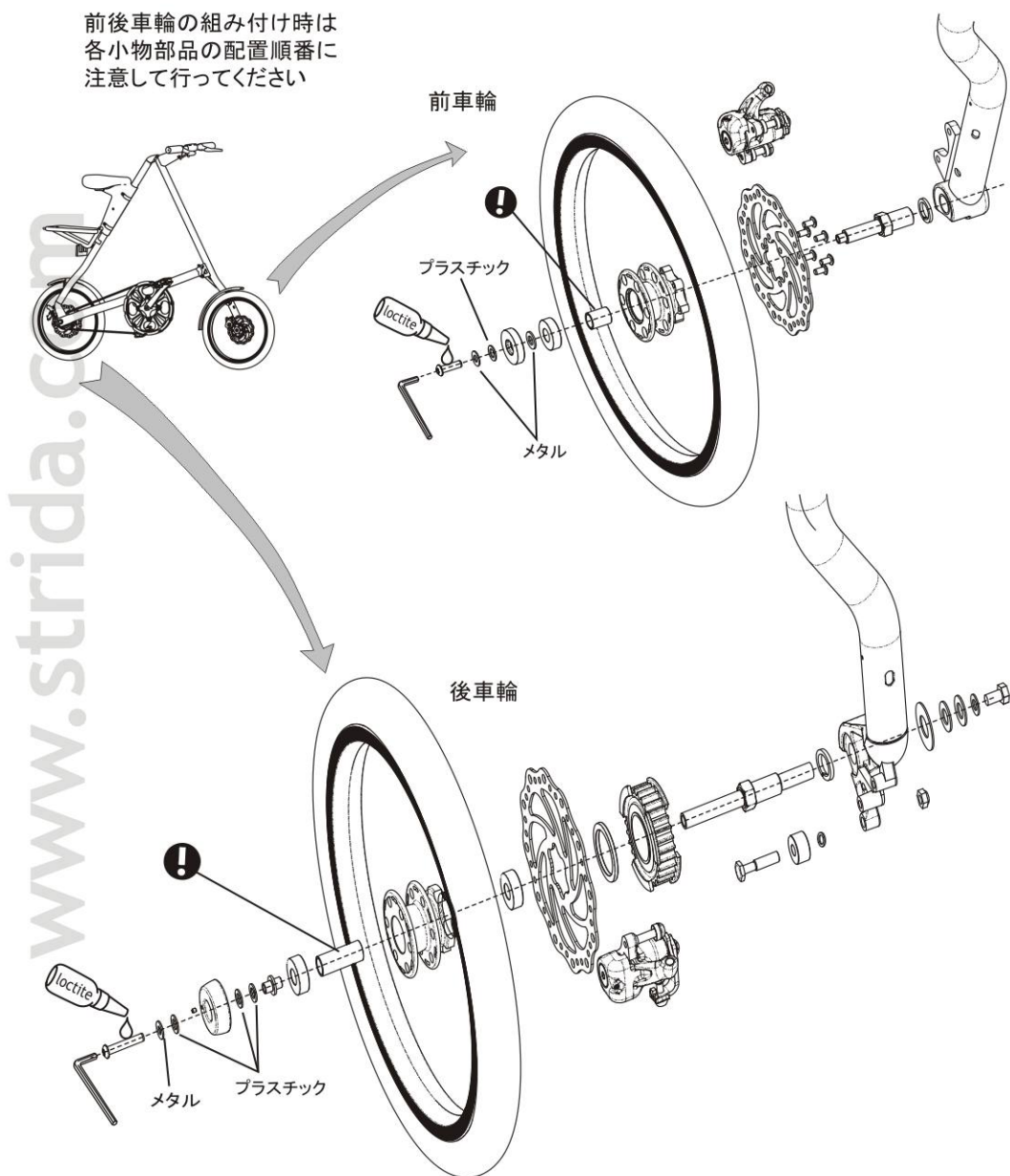
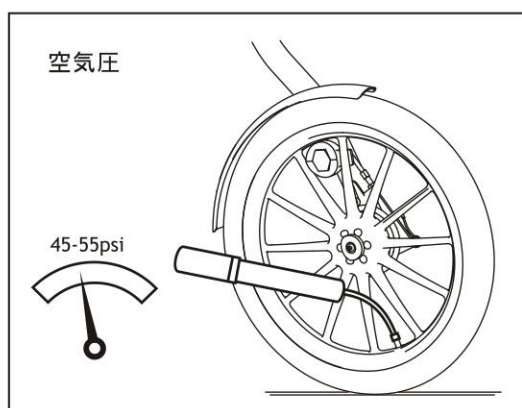
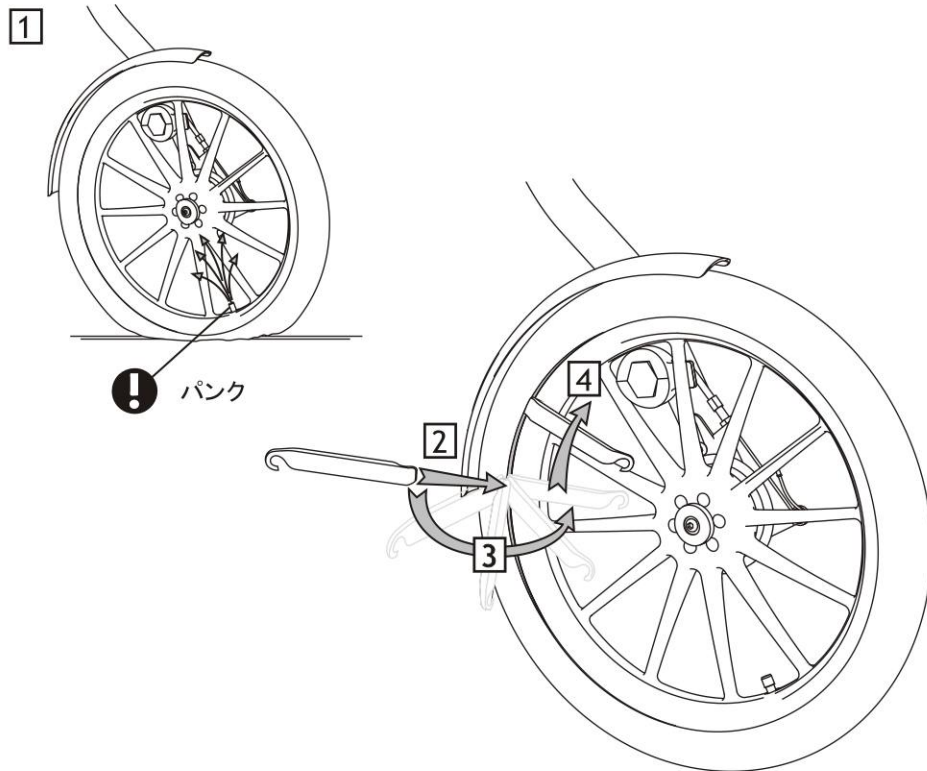
ロープ等は市販の
ものをご利用ください
錠前は市販のものを
ご利用ください
前照灯(乾電池式)
は市販のものを
ご利用ください
STRiDA
フェンダーは
標準装備です
折り畳み式ペダルは
オプションパーツです
専用布製輪行袋(ロゴ入り)は
オプションです

各部の締め付け

各部の締め付けは定期的に点検を行ってください
（数値は締め付けトルクを表しています）

ブレーキワイヤ取り替え

ブレーキワイヤの取り替えは
下図を参照してください

前ブレーキワイヤ

後ブレーキワイヤ

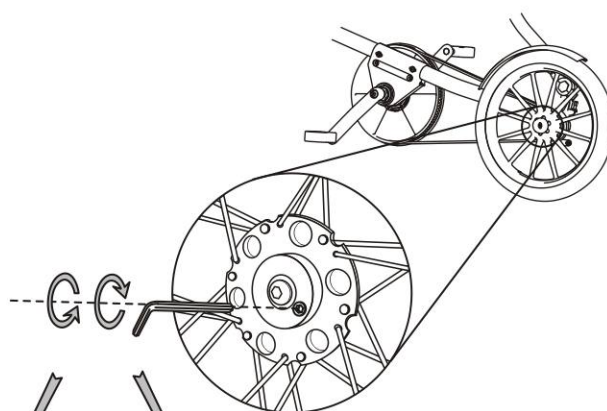
ブレーキ調整

前後ブレーキワイヤの引っ張り調整は
ブレーキレバー側のアジャストボルト
を回すことで微調整できます

調整後 ディスクロータにパッドが干渉していないか車輪を回転させて確認してください

前後車輪の脱着

前後車輪の組み付け時は
各小物部品の配置順番に
注意して行ってください
前車輪
プラスチック
loctite
メタル
後車輪
loctite
メタル
プラスチック
www.strida.com

パンク修理

マグネットのクリック調整

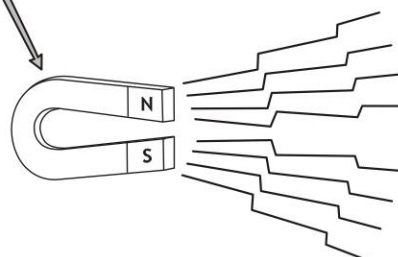
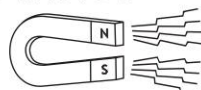
前後車輪のマグネットのクリック強さを
調整することができます

4 5ページ参照

???

ネジを左に回して緩める
とマグネットのクリック
強さが弱くなります

N
S

N
S

unclick

ネジを右に回して締めると
マグネットのクリック強さ
が強くなります

ベルトのテンション調整

ベルトがスリップ！

1

ハンガ下のボルトを
緩めます

強くなる

ゆるくなる

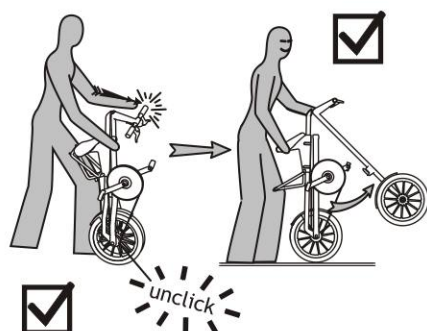
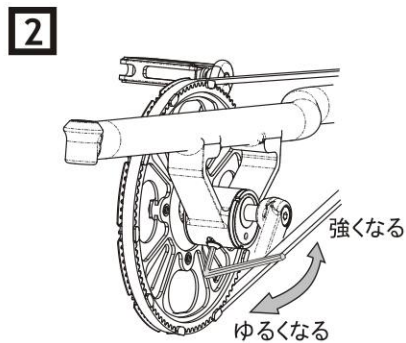
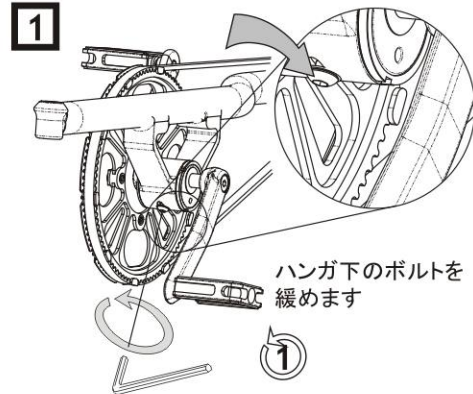
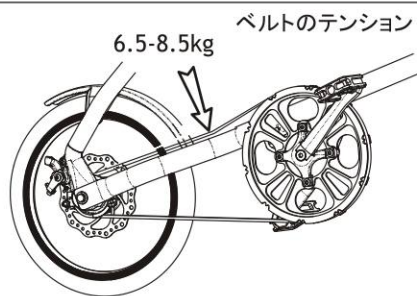
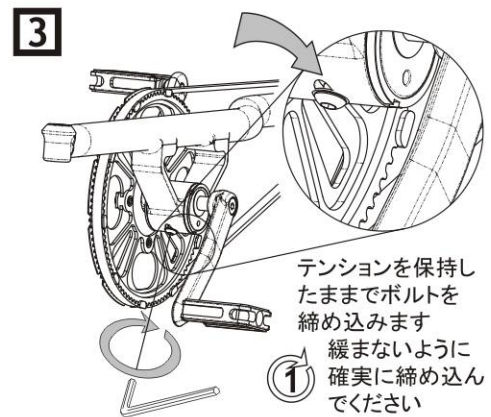
使用工具（レンチ）をそのままさした状態で
図の矢印方向に動かします

3

テンションを保持し
たままでボルトを
締め込みます

緩まないように
確実に締め込ん
でください

ベルトのテンション

6.5-8.5kg

ベルトのテンションの
調整後 走行して張りの
状態を確認します

distributor information

www.strida.com